

# 第2回 都留文科大学教職実践研究会

集まる・つながる・語る・深める・追究する…教職という仕事・教育実践

**期日**：2022年8月11日(木)～12日(金)

**記念講演**：山崎隆夫氏 元 都留文科大学 特任教授

危機の時代と教師の仕事ー子ども理解・授業づくり・教師の生き方(仮題)

**会場**：都留文科大学一号館/オンラインでの参加も可能です。オンラインの参加申し込みのあった方にZoomのURLをお送りします。

**参加**：都留文科大学関連…学生・専攻科生・大学院生・卒業後10年目程度までの教育関係者  
都留文科大学以外…①大学卒業後10年目程度までの小中高等学校教員・教育関係者  
②教職に関心のある大学生・専攻科生・大学院生

都留文科大学教員・他

ます。して、い

を待ち  
てくださ  
職場の同僚の方にも声をかけ  
いても考えたいと思います。

る今日の教師教育の課題につ  
あいます。そして大学におけ  
の教育実践を確かめあい学び  
学びあいの3つが柱です。全

国若い先生方の参加で日頃  
の教育実践を確かめあい学び  
学びあいの3つが柱です。全

▼この研究会には、都留文科  
大学関係者以外にも広く参加  
を呼びかけています。内容は

①記念講演、②教師としての  
日常の交流、③レポートをも  
とにした授業や生徒指導実践

研究会Ⅱ「都留文科大学教職実  
践研究会」です。

▼教員資格を取って学校現場に出ていくのは、学び  
のゴールではなくスタートという考えのもと、都留  
文科大学教職支援センターでは、教員になった卒業  
生の支援を行っています。そ  
れは卒業生を対象として全国  
各地で行う「教職支援交流会」  
と、大学教員や同窓生と共に  
教育実践について学び合う研  
究会Ⅱ「都留文科大学教職実  
践研究会」です。

▼教員資格を取って学校現場に出ることは、学びのゴールではなくスタートという考えのもと、都留文科大学教職支援センターでは、教員になった卒業生の支援を行っています。それは卒業生を対象として全国各地で行う「教職支援交流会」と、大学教員や同窓生と共に教育実践について学び合う研究会Ⅱ「都留文科大学教職実践研究会」です。



建設中の新棟



## 日程

8/11 (木=祝)	13:00～13:30 受付	13:30～13:50 開会全体会	13:50～14:50 記念講演 山崎隆夫氏	15:00～17:00 研究会1(分科会) レポーターの報告と意見交換	17:15～18:45 全体交流会 参加者紹介
8/12 (金)	09:30～11:30 研究会2(分散会) 参加者が教師としての日常を語り合う		11:30～12:00 閉会全体会 まとめと感想交流		

QRコードから申し込みフォームに入れます  
<https://forms.gle/M9p8hYSuQnnEFWxH6>

**研究会1** 分科会 生徒理解・指導・授業づくり…希望するテーマの分科会に参加し分科会ごとに指定されたレポーターの報告を受けて意見交換します  
①小学校(1年～3年) ②小学校(4年～6年)  
③中高 ④様々なニーズへの対応…日本語指導、不登校、特別支援教育…

**研究会2** 分散会(参加者が語る共有する全国の学校現場)無作為に分けたグループで交流します

**その他**：主催：都留文科大学(教職支援センター)

参加費無料/宿泊は各自でお手配ください

お問い合わせ先(担当)宮下聡…E-mail [satoshi-miyashita@tsuru.ac.jp](mailto:satoshi-miyashita@tsuru.ac.jp)

